

野村佐紀子 写真展「Ango」

会場：gallery 176（ギャラリー イナロク）

大阪府豊中市服部元町1-6-1／阪急宝塚線 服部天神駅(梅田から11分)下車 徒歩1分

会期：2017年12月22日(金)～2018年1月30日(火)

休廊日：12月29日(金)～1月5日(金)、1月10日(水)、11日(木)、17日(水)、18日(木)、24日(水)、25日(木) *12月の休廊日が通常と異なります

開廊時間：平日 13:00～19:00、土曜 11:00～19:00、日曜・祝日 11:00～17:00

協力：写々者 | マッチアンドカンパニー | POETIC SCAPE



photo by Sakiko Nomura

展示概要

『Sakiko Nomura: Ango』は1946（昭和21）年に発表された坂口安吾の短編小説『戦争と一人の女』【無削除版】に、野村佐紀子が撮影した写真作品を加え、新たに編集し造本した“書物”です。その出版記念として、収録された作品に加え、野村佐紀子が新たにプリントした多重露光プリント他、今回の展示のための特別作品を交えて展示いたします。

書籍『Sakiko Nomura: Ango』について

グラフィックデザイナー／パブリッシャーである町口覚が、日本の写真家の写真と、日本の近現代文学を一冊の本という空間の中で交錯させること、新しい表現力をもつ“書物”を生み出すプロジェクト。

第一弾～第三弾の森山大道に続き、今回は野村佐紀子を迎えての第四弾となる。1946年に発表された坂口安吾の『戦争と一人の女』はGHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の検閲により大幅に削除されて発表された。今回は2000年、『坂口安吾全集第十六巻』にようやく収録された『戦争と一人の女』【無削除版】と、野村佐紀子が撮影した写真を、町口覚が新しく編み造本した。

『Sakiko Nomura: Ango』はドイツ語版が先行発売。英語版が2017年7月に、そして日本語版は終戦の日、2017年8月15日に発売された。

関連書籍



写真集『Sakiko Nomura: Ango』（日本語版・英語版・ドイツ語版）

判型：150mm x 213mm（A5版変形）

頁数：204頁／写真点数：69点

製本：ツイストハードカバーブックバイディング

発行元：bookshop M／発売元／shashasha

定価：6,264円（税込）

*会場で販売する日本語版にはサインが入っています。

関連イベント

対談：野村佐紀子 × 町口覚

日時：2018年1月20日(土) 16:00～17:30

出席者：野村佐紀子（写真家）、町口覚（グラフィックデザイナー／パブリッシャー）

料金：1,500円

*終了後、野村さんのサイン会を予定しています（イベント参加者限定／サインは会場で購入された写真集に限定させていただきます）

定員：25名

申し込み方法：webサイトの申し込みフォームからお申し込みください。*当日は15:50からイベントの受付を開始します。



photo by Sakiko Nomura

お問い合わせ先

野村佐紀子 写真展「Ango」に関するご質問、メディア掲載用画像の提供等のお問い合わせは、下記までお願い致します。

gallery 176（ギャラリー イナロク）
担当：木村 準
tel：050-7119-9176
e-mail：info@176.photos